

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館 学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

SER no.036; Cover, contents, and others

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-04-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/1525

国立民族学博物館
調査報告

36

合成素材と
博物館資料

園田直子 編

国立民族学博物館 2003

国立民族学博物館 調査報告

36

合成素材と博物館資料

園田直子 編

国立民族学博物館

2003

目 次

序文	園田直子	1
I ものを形づくる材料としての合成素材		
合成樹脂小史		
文化財保存に利用されるものを中心に	森田恒之	13
画材としての合成素材	園田直子	29
II ものを保存・修復する材料としての合成素材		
回顧：日本における文化財修理への合成樹脂利用のはじまり	樋口清治	53
装潢における合成樹脂	岡岩太郎	93
文化財建造物の修復に用いられた合成樹脂	川野邊渉	103
合成素材を用いた保存修復の現状		
西洋画と現代美術	伊藤由美	115
民俗（族）文化財の保存に使用されている合成樹脂	伊達仁美	131
III 合成素材の使用		
博物館と合成素材		
民俗博物館あるいは博物館の民俗部門を中心に	笹原亮二	145
文化財の修復と保存の社会的意味		
合成素材の使用をめぐる	荻野昌弘	163
IV 合成素材の分析		
博物館資料を対象にしたときの合成素材の分析法		
フーリエ変換赤外分光分析 (FTIR) と		
熱分解ガスクロマトグラフィー (PyGC) の可能性	園田直子・柘植新	173
新旧“パラロイド Paraloid B-72”の比較分析	柘植新・園田直子	183

V 合成素材の保存に関するデータベースの開発

合成素材保存のためのデータベース 山本泰則 197

資 料

国立民族学博物館の標本資料

集計からみる材質分析と異状の種類：合成素材を中心に 宇野文男 221

国立民族学博物館におけるレプリカ及び使用される合成樹脂 宇治谷恵 245

I ものを形づくる材料としての合成素材

II ものを保存・修復する材料としての合成素材

III 合成素材の使用

IV 合成素材の分析

V 合成素材の保存に関するデータベースの開発

資 料

[国立民族学博物館刊行物審査委員会]

石毛直道 館長
杉田繁治 企画調整官
石森秀三 民族社会研究部
熊倉功夫 民族文化研究部
栗田靖之 博物館民族学研究部
中牧弘允 先端民族学研究部
長野泰彦 民族学研究開発センター (出版委員長)
押川文子 地域研究企画交流センター

平成 15 年 2 月 28 日発行

非売品

国立民族学博物館調査報告 36

編者 園田直子

発行 国立民族学博物館

〒565-8511 吹田市千里万博公園10-1
TEL. 06(6876)2151(代表)

印刷 株式会社天理時報社

〒632-0083 奈良県天理市稲葉町80番地
TEL. 0743(64)1411(代表)

Senri Ethnological Reports

36

**Synthetic Materials
and the Museum Object**

Edited by

Naoko Sonoda

**National Museum of Ethnology
Osaka 2003**

ISSN 1340-6787
ISBN 4-901906-08-9
C3071